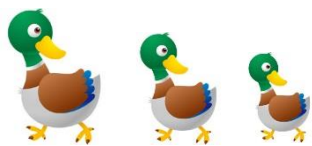


陽翠の里だより

3月号



日頃より当施設の運営にご理解とご協力を賜り、御礼申し上げます。

住み慣れた家や家族と離れる事は、場所や人の記憶が難しい認知症の方のみならず、ご家族の方々にとっても「不安」な事でしょう。また、今まで仕事や子育てと忙しく自分の役割を果たしてきた方にとっては、役割のない受け身の生活は「不安」の原因となりますし、介護や今後の生活そのものに不安を抱えるご家族も多いことと思います。

高齢者にとっての「安心」は様々な感情や生きる意欲を生みますが、「不安」は生活の目的を見失ない、徘徊や興奮など様々な周辺症状の引き金となります。一人一人「不安」の原因は異なり、「安心」できる環境も違います。皆様の思いに寄り添い、その方にとっての「安心」を提供できるよう、新年度に向け心新たに、職員一丸となって取り組んで行きたいと考えております。

少しでも「安心」できる環境で、心穏やかに生活して頂けるための一助となりますよう、皆さまが日頃より疑問を抱いていることや、不安なこと、ご自宅でお困りのこと等をお聞かせ頂けたらと思っております。皆様に信頼される施設作りを目指してまいります。今後とも当施設の運営に、ご理解をいただき、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

施設士長 井上ルミ



お知らせ

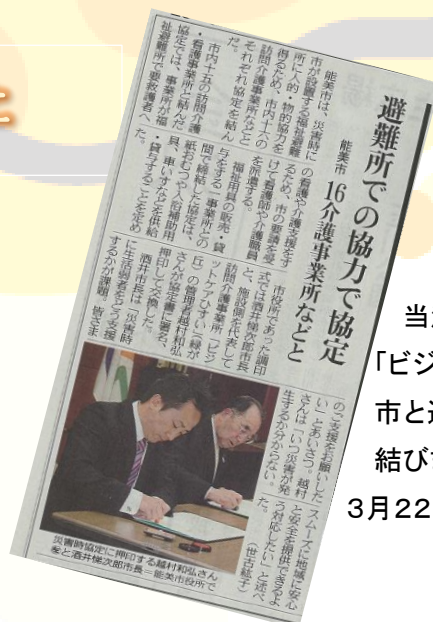
○ 平成27年4月より、介護保険制度の改定が行われます。それに伴い、介護給付費の算定に関わる体制及び料金の一部が変更となります。内容の一部として、入所者様の多床室料金については、光熱水費の実態に即した設定を行うために、1日あたり、50円の引き上げを行う事となりました。(320円→370円に引き上げ)
ご利用者様の皆様には近日中に介護保険制度の改正に伴う、料金説明を担当職員よりさせていただきます。
今後とも施設に対してのご理解とご協力をお願い致します。

○ 4月に入りましたら、花見を予定しています。また、天気の良い日には施設の外へ出かける機会が増えます。肌寒い日も考えられますので、上着を1枚準備していただきたいと思ひます。

タオルを寄贈して頂きました



能美市役所の方から使わないタオルを寄付して頂きました。この様子は、北國新聞朝刊に掲載されました。施設利用者様のために使わせて頂きます。



協定を結びました

当法人の訪問介護事業部「ビジットケアひすい」が能美市と避難所での協力協定を結びました。

3月22日北陸中日新聞朝刊にて



節分



恵方巻き上手にできました！

鬼と一緒に記念撮影！！

鬼は〜外！！

毎年、恒例の節分の季節がやってきました。職員が鬼に変装し、豆まきではなく、棒で鬼を退治する！？という風変わった節分でした。皆さん大喜びで鬼退治されておられました。

レクリエーション



棒体操

暖かい日が続きやっとな春らしい季節になってきました。ストーブの前で井戸端会議をされておられた方も少なくなり、元気に体操をされる方や他のレクリエーションに参加される方が増えています。まだまだ肌寒い日もありますので、利用者様の体調管理に気を付けていきたいと思ひます。

九谷焼活動

ボランティア募集中！

琴・紙芝居などのレクリエーションをして下さるボランティアさんを募集しております。お気軽にご連絡下さい。

担当：西田まで